

素材・名称	写真	ワンポイント	素材	美しさ	耐久性	歯への優しさ	長所	短所	価格保障
ファイバーコア		丈夫で歯の色に優しい	歯と同じ硬さのファイバーとプラスチックを芯棒に使用した土台	★★★★★	★★★	★★★★★	○歯と同じ硬さなので、歯が割れるリスクがほとんどない（歯が割れると抜歯になることがほとんど） ○歯と同じ白い色で、かぶせものをオールセラミックスにしても色が透けない ○金属を全く使用しないので、金属アレルギーの恐れがない。	×強い衝撃などで、歯が割れる代わりにコアが割れたり外れたりすることがある。	16,500円 3か月（院内保障）～5年（ガイドデント保障加入の場合）
金銀パラジウムコア		丈夫だが歯が割れる危険性あり	金銀パラジウム合金を使用した土台	★	★★★★★	★★★	○金属を使用しており、非常に丈夫	×強い衝撃で、歯が割れることがあ（歯が割れると抜歯になる事がほとんど） ×金属アレルギーの恐れがある	11,000円 3か月（院内保障）～5年（ガイドデント保障加入の場合）
レジンコア		強度に劣る歯の色	金属の心棒とプラスチックを使用した土台	★★★★★	★★★	★★★★★	○歯と同じ白い色で、かぶせものをオールセラミックスにしても色が透けにくい。 ○芯棒をプラスチックで接着するので、歯が割れるリスクが少ない。（歯が割れると抜歯になることがほとんど） ○金属を殆ど使用しないので、金属アレルギーの恐れが少ない。	×極度に強い衝撃を与えると、コアが折れることがある（コアが折れるとコアとかぶせものは作り直しになる事がほとんど） ×大きな欠損がある歯には使用できない。	5,500円 3か月（院内保障）～5年（ガイドデント保障加入の場合）

コアは歯の神経を取った歯に使用します。コアの上にはまずは仮の歯を作り、その後本物の上のかぶせものを作っていきます。
 かぶせものを自費のものにする場合は、コアも自費にしなければなりません。また、コアを自費にした場合もかぶせものは自費にしなければなりません。
 逆に、コアを保険の物にした場合はかぶせものも保険にしなくてはなりません。保険のコアを作成した後にかぶせものを自費にする予定となった場合は、保険診療分の負担金をお返しし、自費のコアの代金(一律5000円)をご請求させていただきます。

コアが折れた場合、コアを再作成する場合はかぶせものも再作成になります。かぶせものも作成後3か月（院内保障）～5年（ガイドデント保障加入の場合）であれば無償で再作成いたします。
 コアが歯から外れることがありますが、保障期間内であれば無償で再接着いたします。
 定期健診に来られていない場合は、保障はお受けできません。（ガイドデント保障に加入されている場合は保障されます）